

第101回:おのおのがた、連環の計でござる

おとといインターネットで中国の情報を集めていたら、「12日午前7時ごろ韓国領海内の黄海で違法操業の中国漁船を取り締まっていた韓国海洋警察官が中国人船員に襲撃され、一人が殺され一人が重傷を負った」との速報が飛び込んできた。中国の密漁船が近隣諸国の領海に侵入し、魚類を盗み去る乱暴狼藉はいまに始まったことではないが、殺人事件に到ったケースは少ない。きっと韓国の人々の目は吊り上がり、怒髪は天を衝いているだろうと思いつつ帰宅して10時のニュースを見て、思わず目が点になった。

現場付近の海域は海流が入り組む好漁場であり、近年韓国の領海や排他的経済水域(EEZ)において違法操業する中国漁船が跳梁跋扈し、韓国当局によるとEEZ内で拿捕した中国船は、この4年で1746隻に上るといふ。暗闇に紛れてこっそり忍び寄り、官憲に見つかれば慌てて逃げるのが万国共通の盗っ人であるが、中国漁船の犯行は豪快だ。50トン前後の漁船が数十隻から100隻という大船団を組んで堂々と密漁を繰り返す。画像を見ると一目瞭然だがその手口はますます凶暴化し、漁船団というより武装した海賊のような存在である。もっとも中国の諸相をありのままに批判すると中国に失礼だという輩も稀にいるので、「海賊」という表現が礼を欠くのであれば、「鼠賊」と改めても良いが、鼠賊は最近中国で増えている住居に恵まれない「蟻族(多人数で同居)」や「鼠族(地下室で生活)」の若者と混同しやすいので、ここでは「盗賊」が適切な表現だろう。ニュースに登場する盗賊船団のなかには、約10隻の漁船が互いにロープで船体を絞り、横一列・ムカデ競走の隊列で全速航行するのまでいた。このような密集陣を海軍では単横陣と呼ぶ。そういやアレキサンダー大王はマケドニア方陣だったなど詰まらぬことを考えながらテレビを見ていたら、別の中国漁船が韓国の国旗を揚げながら操業する場面が登場し、これには吃驚仰天した。パイレーツ・オブ・イエロー・シーもジョニー・デップのような品があれば逮捕されても始末書で許して貰えるかもしれないが、かのやうに他国の国旗を侮辱するような欺瞞戦術は頂けない。親中派の筆者としては、羊頭狗肉は中国の名折れであると弁護したいのだが、実はこんな事例は枚挙に遑がないのである。

戦争の話題ばかりで恐縮だが、日清戦争のとき索敵中の帝國聯合艦隊は丁汝昌率いる北洋出師と黄海沖で遭遇し、第一遊撃隊の坪井司令官は「単縦陣」戦術を用いて北洋出師の「単横陣」を破った。北洋出師が敷いた単横陣とは、ロープこそ使わなかったが、形は10隻単位の中国密漁団の陣形と一緒である。

その黄海海戦に先立って行われた豊島沖海戦で、聯合艦隊の砲撃で大破した敵巡洋艦「齊遠」は、進退きわまり遂にマストに白旗を掲げた。やっと降伏したかと安堵した帝國軍艦が接近すると「齊遠」は何と突如砲撃を再開した。この騙し討ちに怒った日本軍が攻撃を加えると、今度は慌てて遁走を図るといった具合で、当時の北洋出師はマナーや国際法以前のレベルにあったようだ。齊遠艦長の方伯謙はその後、抗命の上戦場から逃亡した罪で銃殺刑となったが当然である。今回の黄海沖事件は(恐らく遼寧省方面に住む)中国漁民の引き起こした事件であり、もちろん中国政府は無関係だが、韓国側から見れば仕掛けられた戦争に等しい。それにしても単横陣に偽装戦術、中国5000年の歴史は奥が深いものだと感慨に耽りながら一連のニュースに接した次第である。

最終ページに重要なお知らせ「注意事項」がありますので必ずお読みください。

1/3

その漁船が敷いた連環のルーツは中国の兵書「兵法三十六計」にある。瞞天過海、困魏救趙、借刀殺人から始まる35番目に「連環の計」が登場する。周大福(01929.HK)で売られている 9999 の黄金ブレスレットのようなもので、中国人は連環の形が大好きである。三国志演義で南下する曹操軍を迎え撃つ呉蜀連合軍は「全軍船をチェーンで繋げば船体が安定し、船酔い患者が減る」と曹操を騙し、魏の大軍を赤壁に破る。

この連環の計は水滸伝にも登場する。天罡星第八位の「双鞭」呼延灼。徽宗帝より下賜された踢雪烏騾(てきせつ・うすい)という名馬に跨り、鞭のような武器を両手で振り回す豪傑で、彼は梁山泊討伐の官軍の総大将として登場する。その呼延灼將軍が梁山泊軍の林冲や秦明たちを散々痛めつけたのが軍馬30頭を横に繋いだ連環馬騎兵团である。黄海密漁軍もとい密漁船の連中は警備艇に各個撃破されないよう10隻をロープで繋ぎ、三国志・水滸伝の英雄を気取って悦に浸っていたことだろう、逮捕される前までは…。

中国漁船をこれほど凶暴化させた原因は韓国側にあると李明博大統領が国内で批判に晒されているのは仕方ないことである。密漁船からみれば、韓国の領海に侵入しても巡視艇から飛んできてのはゴム弾に、ホースの水、接近戦になっても警官が拳銃ではなく高圧電流銃しか使わなければ怖くはない。漁民が馬鹿にして凶に乗るのは自然の成り行きである。

しかし密漁船の連中も喜んでばかりもいられない。いま全ての韓国人が怒りにふるえ、その瞋恚の炎は海洋警察に実弾を使用させるお墨付きとなった。今後韓国の海洋警察は20mm 機関砲や拳銃で武装するようになるだろう。もし韓国政府が両国の国民感情を刺激するのは得策ではないと考え、今後も極力銃器は使用したくないのであれば、知らんぷりをしてラム(衝角)のついた巡視艇を配備すればよい。プラモデルの戦艦を見れば分かるように、軍艦の船首水面下はアントニオ猪木の顎のようにしゃくれている(プラモデルがなければ宇宙戦艦ヤマトの形を参照あれ)。これは装飾ではなく、体当たり用の突起である。犯人の身柄を確保するために巡視艇を敵漁船に横付けしようとしたところ、「運悪く」漁船と衝突し、ラムが漁船に食い込んだ結果、相手は救助の時間もなく、あっという間に10隻まとめて沈没してしまったという事故がこれから発生する可能性があるので悪漢諸君は注意した方がよいだろう。それにしても非道い話だ。中国外交部のスポークスマンの対応も問題である。初動の記者会見で遺憾の意を表明する勇気がなかったことが、どれだけ事態を複雑化させたか反省すべきである。殉職した勇敢な韓国海洋警察官の冥福を祈る。(了)

文中の見解は全て筆者の個人的意見である。

平成23年12月14日

筆者プロフィール

杉野光男

東洋証券株式会社 主席エコノミスト

一橋大学商学部卒、三菱信託銀行(現三菱UFJ信託銀行)入社、上海華東師範大学へ留学

同行北京駐在員、上海駐在員事務所長、理事中国担当部長を経て、2007年より現職

著書 日本の常識は中国の非常識(時事通信社)、中国ビジネス笑劇場(光文社)等

最終ページに重要なお知らせ「注意事項」がありますので必ずお読みください。

2/3



東洋証券株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第121号

日本証券業協会 加入

本社所在地 〒104-8678 東京都中央区八丁堀 4-7-1 TEL03-5117-1040

ご投資にあたっての注意事項

手数料等およびリスクについて

①株式の手数料等およびリスクについて

- 国内株式の売買取引には、約定代金に対して最大1.2075%(税込み)(約定代金が260,869円以下の場合、3,150円(税込み))の手数料をいただきます。国内株式を募集、売出し等により取得いただく場合には、購入対価のみをお支払いいただきます。

国内株式は、株価の変動により、元本の損失が生じるおそれがあります。

- 外国株式等の売買取引には、売買金額(現地における約定代金に現地委託手数料と税金等を買いの場合には加え、売りの場合には差し引いた額)に対して最大0.8400%(税込み)の国内取次ぎ手数料をいただきます。外国の金融商品市場等における現地手数料や税金等は、その時々々の市場状況、現地情勢等に応じて決定されますので、本書面上その金額等をあらかじめ記載することはできません。

外国株式は、株価の変動および為替相場の変動等により、元本の損失が生じるおそれがあります。

②債券の手数料等およびリスクについて

- 非上場債券を募集・売出し等により取得いただく場合は、購入対価のみをお支払いいただきます。

債券は、金利水準の変動等により価格が上下し、元本の損失を生じるおそれがあります。外国債券は、金利水準の変動等により価格が上下するほか、カントリーリスク及び為替相場の変動等により元本の損失が生じるおそれがあります。また、倒産等、発行会社の財務状態の悪化により元本の損失を生じるおそれがあります。

③投資信託の手数料等およびリスクについて

- 投資信託のお取引にあたっては、申込(一部の投資信託は換金)手数料をいただきます。投資信託の保有期間中に間接的に信託報酬をご負担いただきます。また、換金時に信託財産留保金を直接ご負担いただく場合があります。

投資信託は、個別の投資信託ごとに、ご負担いただく手数料等の費用やリスクの内容や性質が異なるため、本書面上その金額等をあらかじめ記載することはできません。

投資信託は、主に国内外の株式や公社債等の値動きのある証券を投資対象とするため、当該金融商品市場における取引価格の変動や為替の変動等により基準価格が変動し、元本の損失が生じるおそれがあります。

④株価指数先物・株価指数オプション取引の手数料等およびリスクについて

- 株価指数先物取引には、約定代金に対し最大0.0840%(税込み)の手数料をいただきます。また、所定の委託証拠金が必要となります。
- 株価指数オプション取引には、約定代金、または権利行使で発生する金額に対し最大4.20%(税込み)(約定代金が2,625円に満たない場合は、2,625円(税込み))の手数料をいただきます。また、所定の委託証拠金が必要となります。

株価指数先物・株価指数オプション取引は、対象とする株価指数の変動により、委託証拠金の額を上回る損失が生じるおそれがあります。

ご投資にあたっての留意点

取引や商品ごとに手数料等およびリスクが異なりますので、当該商品等の契約締結前交付書面、上場有価証券等書面、目論見書、等をよくお読みください。

最終ページに重要なお知らせ「注意事項」がありますので必ずお読みください。

3/3